

校長室だより **春日** (しゅんじつ)
校長 清武 直人

通学合宿

11月23日から28日にかけて、地域で初めての通学合宿が実施されました。昇町公民館に、18名の子どもたちが宿泊して学校に通いました。



朝6時に目覚まし時計で自分たちで起き、布団を上げて掃除をし、朝ご飯を作ります。食卓を並べて配膳

し、食事を終えたら食器を洗い、全員揃って学校に出かけます。

学校が終わると揃って公民館へ向かい、一休みした後は、買い物、洗濯、夕飯の支度。夕飯を食べ終わったら片付けをし、お風呂に行つてそれから学校の宿題をします。それが終わったら1日の振り返りをして布団を敷いて休みます。

この生活サイクルを6日間行いました。



みんなよく頑張りました。二日目を通ると、さすがにお家が恋しくなってきた子どもも出てきました。それでもみんなで励まし合って乗り越えました。テレビもゲームもない6日間でしたが、それ以上に楽しいことがたくさんありました。

お風呂を提供してくださった方、子どもたちの食事の準備をサポートしてくださった方、宿題をサポートしてくださった方、子どもたちと一緒に寝てくださった方・

。。。
たくさんの方たちが支えてくださる中で、この通学合宿を終えることが出来ました。感謝の言葉しかありません！



最終日は、お世話になった方たちに来ていただいて、子どもたちによる感謝の会が開かれました。6日間ずっと子どもたちのそばにいた実行委員長の三与木さんの目から涙がこぼれました。

そして、全てが終わり、迎えに来てくださったお父さん、お母さんと対面し、子どもたちの目から涙がこぼれました。三与木さんの涙も、子どもたちの涙もまるで宝石のようでした。



卵焼き

前回のお弁当の日の卵焼きは、奥さんに随分お世話になりました。今回は、自力で作ると心に決めていました。

それで、通学合宿中に子どもたちが卵焼きを作っているのを横目でそっと見ながら学びました。

「フムフム・・・なあるほど！」

おかげで昨日は、「へえ～！なかなか上手になったね」って、奥さんに褒めてもらいました。

おかげで少し余分に作って奥さんに食べてもらうことにしました。自分でできることが一つ増えるということは、この年になっても嬉しいものです。

職員室から教室から

「お弁当の日やけん、奥さんにちょっと手伝って言うたけど、自分でしって言われました」(ToT)

「私はおかずを詰めるのだけ自分でしました。これ、何コースですかね。」
(^▽^)

「わあー！もう大変でした。今日がお弁当の日ってすっかり忘れてましたあ。冷蔵庫にあるものをさっと詰めてきましたよ。」
(*。Д。*)



「おにぎりはぼくが作ったよ」
「私、ウィンナーいためたの」
「ぜーんぶ自分で作ったよ」
教室からも、楽しい子どもたちの声が聞こえてきました。
楽しい楽しいお弁当の日！ (^0^)

